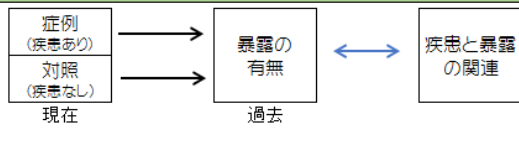
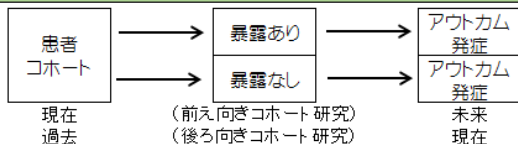


【観察研究の論文で読むポイント】

コホート研究(暴露情報の妥当性に優れたデザイン)

症例対照研究(疾患発生の妥当性に優れたデザイン)



時間の流れは常に前向き。基本的には患者群の暴露の有無からアウトカム発症率を比較する。**※稀な疾患においては研究継続が難しい**

時間の流れは後ろ向き。アウトカムが発生している患者を集め、アウトカムが発生していない患者と暴露の有無について検討する。**※稀な疾患においても研究継続が可能**

論文のPECOIは何か？

論文のPECOIは何か？

- ▶基本的に論文のmethodsに書いてあることが多い
- ▶(P: Patient): どのような患者が対象か？(代表的な集団が選ばれているか？) Patients, Participants, include, eligibleの単語を探す
- ▶(E: Exposure)/(C: Comparison): どのような治療・暴露を何と比較しているのか exposure, assess, report, examine等の単語を探す
- ▶(O: Outcome) どのような項目で結果を評価しているのか (ソフトエンドポイントの場合アウトカムの測定が独立して行われているか？) main outcome, primary outcome, primary endpoint

- ▶基本的に論文のmethodsに書いてあることが多い (ポイント1) 集めてきた「症例」の疾患がO: Outcomeである (ポイント2) 症例と対照全体が研究観察集団の(P: Participant)である (ポイント3) 疾患の原因となる検討要因(暴露の有無)が(E: Exposure)/(C: Comparison)である

Patient
Exposure
Comparison
Outcome

Participant
Exposure
Comparison
Outcome

論文のアウトカムは真のアウトカムか？

論文のアウトカムは真のアウトカムか？

血圧、血糖値、コレステロール値等は将来リスクを推定するための代用のアウトカム 死亡リスク、合併症リスクなど重大な転機と考えられる真のアウトカムを評価している論文か？

血圧、血糖値、コレステロール値等は将来リスクを推定するための代用のアウトカム 死亡リスク、合併症リスクなど重大な転機と考えられる真のアウトカムを評価している論文か？

真のアウトカム or 代用のアウトカム ※代用のアウトカムであれば読むのをやめる！

真のアウトカム or 代用のアウトカム ※代用のアウトカムであれば読むのをやめる！

調整した交絡因子は何か？

調整した交絡因子は何か？

交絡とは暴露因子と関連をもち、なおかつアウトカムにも影響を及ぼすもの  
▶傾向スコアマッチングされているか  
▶調整された交絡因子は何か

交絡とは暴露因子と関連をもち、なおかつアウトカムにも影響を及ぼすもの  
▶症例と対照はマッチングされているか  
▶調整された交絡因子は何か

結果は何か？

結果は何か？

コホート研究では発症率からハザード比などの相対指標で結果を評価できる。その際に追跡期間に注意が必要である。アウトカムが発生するまでに十分な追跡期間だったか、研究ごとに考察する必要がある。なお追跡率まで確認できることが望ましい

症例対照研究では発症率が求められないので疾患と暴露との関連はオッズ比で評価する。

追跡期間: 相対リスク:

オッズ比: